短期集中予防型サービス

「ホップ・ステップ・元気塾」利用の流れ

①介護相談窓口

•生活での困りごとや身体状態等の確認を行い、早期に支援できるよう聞き取りを行います。
•必要な方へ適切な支援を提供していきます。

②初回訪問（地域包括支援センター職員）

•地域包括支援センター職員が訪問し、今後の支援方針について相談します。
•契約等

③訪問アセスメント（リハビリ専門職）

•地域包括支援センターの職員とリハビリ専門職が自宅へ伺い、生活についての聞き取りや身体機能、住環境の評価を行います。総合的に判断した結果、必要な方へホップ・ステップ・元気塾へ案内します。
•**元の生活を取り戻すため**に適切な目標を立てます。

④サービス担当者会議

•自宅にて、地域包括支援センター職員と事業所の職員と一緒に現状の課題や目標を共有します。
•ホップ・ステップ・元気塾の説明や利用日を確認します。

⑤ホップ・ステップ・元気塾

•週1回、3か月間通い、現状の課題や教室利用日以外の過ごし方、今後の目標について専門職と話し合う「面談」を中心としたサービスです。
•**『元の生活を取り戻す』**ことを目標として取り組みます。

短期間で機能回復！自信回復！

⑥地域との繋がり～やりたいことを自分で選択！～

・元の生活を取り戻した後、いきいきとした生活を継続するために毎日をどのように過ごすかが重要です。
・高齢期の生きがいと健康維持のため、地域活動・趣味活動・スポーツ・就労・ボランティア活動等、好きなことを自身で選択し、住み慣れた地域で自信を持って、生活を送れるようサポートします。